

会議録(要旨)

|   |  |
|---|--|
| 会議の名称   | 多摩北部都市広域行政圏協議会 令和4年度 第2回協議会  |
| 開催日時  | 令和4年11月10日(木) 午後1時57分から午後2時50分まで   |
| 開催場所  | 多摩六都科学館 2階 201会議室  |
| 出席者   | 小平市 奥村政策課長<br>東村山市 渡部 尚 市長 小倉企画政策課長<br>清瀬市 澁谷 桂司 市長 佐藤未来創造課長<br>東久留米市 富田 竜馬 市長 佐藤企画調整課長<br>西東京市 池澤 隆史 市長(会長) 佐野企画課長<br>東京都 総務局行政部 清水多摩振興担当課長<br>佐々木課長代理(多摩振興総括担当) 酒井主事<br>事務局 保谷事務局長 鈴木次長 安達主査                 |
| 議事  | 議案第2号 令和5年度 多摩北部都市広域行政圏協議会予算について   |
| 協議事項  | (1) 協議会Webサイト「たまろくナビ」のリニューアルについて<br>(2) 西武鉄道との関係性の構築について   |
| 報告事項  | (1) 専門委員会の活動状況について(令和4年度途中経過)<br>(2) (仮)実務者連絡会の設置について  |
| 会議資料  | 議案第2号 令和5年度 多摩北部都市広域行政圏協議会予算 関係資料<br>資料1 協議会Webサイトのリニューアルについて<br>(別紙) デザイン案(トップページ、スマートフォン版、散歩コース)<br>資料2 西武鉄道との関係性の構築について<br>資料3 令和4年度 専門委員会の活動状況(11月1日時点)<br>(別紙) 協議会ニュースNo. 33<br>資料4 令和4年度 多摩六都フェアの日程等について |
| 記録方法  | 発言者の発言内容ごとの要点記録  |
| 会議内容  |  |
| <p>1 開会<br/>会長挨拶<br/>清瀬市長挨拶<br/>東京都総務局行政部多摩振興担当課長挨拶</p> <p>2 議事<br/>(1) 議案第2号 令和5年度多摩北部都市広域行政圏協議会予算について<br/>●事務局から、議案第2号により説明<br/>・歳入歳出予算総額1,487万4千円、前年度比227万5千円の減<br/>・負担金は総額減だが、前年度にWebサイトの助成金分全額を計上した西東京市以外は増<br/>・主な増減理由として、広域行政圏区域図の作成費用の計上や、Webサイト運用管理費増などの増要素があるが、Webサイトリニューアルの終了、会計年度任用職員費用の減、事務局移転費用の減等により、減となった。<br/>一異議なし 承認</p> |  |

### 3 協議事項

#### (1) 協議会 Web サイト「たまるくナビ」のリニューアルについて

●事務局から、資料1、別紙により説明

- ・誰にでも見やすく、使いやすいWebサイトにリニューアルすること、より広い層への情報発信を目的に、来年1月末を目途に新規公開を予定する。
- ・スマートフォンでの見やすさを重視し、ウェブアクセシビリティ適合レベルAAへの準拠、通信の暗号化を図る。
- ・圏域シンボルテーマ「自然と生活の共存圏」をデザインコンセプトとする。デザイン案を諮る。

●質疑応答

(東村山市 渡部市長)

ベースとなるデザインを、スマートフォンではなくパソコンとした理由は何か。

(事務局)

プロポーザルの仕様でもスマートフォン表示を重要事項とした。パソコン版でデザインしてスマートフォンに最適化する提案のあった事業者を、総合的に評価し選定した。作成にあたり、スマートフォン表示を常に確認するよう事業者に指示し、十分理解されている。

(東村山市 渡部市長)

インスタグラムは、どのような仕組みで運用するのか。

(事務局)

手持ちの写真だけでなく各市から提供いただくよう、幹事会や専門委員会と検討を進める。各市のSNS利用も参考に検討する。

(会長)

ただ今の意見を含めて調整の上、提案のように進めることとする。

—異議なし 承認

#### (2) 西武鉄道との関係性の構築について

●事務局から、資料2により説明

- ・第1回協議会での下命を受け、西武鉄道と定期的に意見交換する件を幹事会で検討した。
- ・会長レベルの意見交換を念頭に、事務レベルで継続的に関係性を築く必要がある。
- ・テーマは、ハード面の内容は要請の意味合いが強くなるため、各市共通で、双方に利益のある「沿線の価値の向上」を候補とする。先方と関係を築き、ハード面の内容も話せるようにする。
- ・まずは先方の観光等担当部署と接触し、年度内に一定の進捗を得るように進める。

●意見

(東村山市 渡部市長)

- ・説明のとおりと考える。京王線と沿線自治体の関係を参考にアプローチを検討し進めてほしい。

(東久留米市 富田市長)

- ・まちづくりの観点から鉄道事業者との連携は欠かせない。先方が構えない程度に進めてほしい。

(清瀬市 澁谷市長)

- ・渡部市長、富田市長の発言のとおり。
- ・連続立体化などは決定済み以外のものに先方の意見を求めるのは難しい。ホームドア等も沿線自治体から要望している。取り組みやすい部分から足掛かりを作って話を広げていくものと思う。
- ・鉄道だけでなく、グループ全体と幅広く関係するイメージを持つことも必要ではないか。

(会長)

- ・意見を踏まえて、まずは先方との関係を構築するよう進める。

—異議なし 承認

### 4 報告事項

#### (1) 専門委員会の活動状況等について（令和4年度途中経過）

●事務局から、各資料により説明

委員会の活動状況 資料3

都市建設専門委員会：来年度に広域行政区域図を作成する。次期事業化計画の検討に活用する。  
緑化専門委員会：水と緑ウォッチングウォークを10月2日開催した。  
情報推進専門委員会：行政手続のオンライン化について、5市の取組状況を調査中  
生涯スポーツ専門委員会：2022ボッチャ多摩六都カップの開催準備、次年度の検討  
産業・観光振興専門委員会：北多摩TOKYOアニメスタンプラリーを開催中

#### 多摩六都フェア 資料4

・現時点での開催状況（水と緑ウォッチングウォーク、パラアート制作ワークショップ・展覧会、多摩北部5市美術家展）、今後の開催予定を報告

協議会ニュース：(別紙) 協議会ニュースNo. 33

・9月4日（日）発行。特集は水に関する散歩コース。翌日以降に10件程の電話問い合わせがあり、協議会ニュースはどこで手に入るかとの質問が多く、各市の窓口で配布していると紹介した。

一質疑なし

#### (2) (仮)実務者連絡会の設置について

##### ●事務局から説明

・多文化共生と文化芸術の2つの分野で、西東京市の担当課を中心に、実務者連絡会立ち上げの動きがある。各市と調整しながら進めていく。

##### ●質疑応答

(東久留米市 富田市長)

本市の事情だが、専門的な実務者連絡会は所管が企画担当以外となり、庁内調整が必要になる。目的自体は否定しないが、幹事会で慎重に検討してほしい。

(事務局)

各市の負担が過重にならないよう丁寧に進めるように西東京市に伝える。引き続き幹事会でも検討していく。

#### 5 その他

##### ●事務局から2点連絡

・次回会議の日程：令和5年2月9日（木）午後2時から

・多摩六都科学館「たまるくとウィーク」チラシを配布。現在開催中で、本日は東村山市の展示。ミュージアムショップに各市の特産品を取り揃えている。

#### 6 閉会

